

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部



この齢いただく幸や初日の出

緑町 池田良子

お年玉喜ぶ顔を見て笑ふ

西原町 児玉久美子

飾焚くでいたん漢子子孫孫

仲町 玉野研一

窓うつ夜人恋るかな雪女

西町 金澤頼子

幸あれと願いをこめた雑煮椀

元町 印牧安子

春待つや二十歳の晴着父母の愛

仲町 坂部和子

初夢はむかしの暮し蘇る

元町 西崎弘子

凍てる日や白きに沈む里静か

仲町 梅基文子

苦雲見入る足裏の寒さかな

旭町 大河博子

若水をコップなみなみ飲みきれず

西町 岸波君江

歳新た笑い上戸の客二人

西町 杉浦とし枝

年始めサウナで身体ととのえて

藤本町 鈴木ゆき子

若水や米研ぐしぶき夜明け前

西岡町 高瀬久美子

福水やひとくち美味し身に沁みる

東町 高橋世津子

爪脆し寒夜に立ちぬ厨事

西町 文梨清子

絵手紙に齡塗り込む春隣

仲町 芳賀星子